

## ～院長コラム～

### 『 パルボウイルス 』

ヒトパルボウイルスB19による伝染性紅斑が相変わらず流行しています。

俗に言う、「りんご病」です。

頬以外の四肢、軀幹にも紅斑が見られることがあります。大半のお子さんは診断がついた時点では感染力がないので、登園・登校は可能です。

一部のお子さん、保護者の方は、37℃台の発熱、関節痛、全身倦怠感を訴え休養しています。

特効薬はないので安静だけです。

そんな中、パルボウイルス感染による遺伝性球状赤血球症のお子さんが受診されました。

当初はカゼをひいて元気がない、微熱が止まらないのが問題でした。

37℃後半から38℃前半の熱が持続し、嘔気・嘔吐が始まり、高度の貧血が見つかり大騒ぎになりました。市民病院の先生に紹介し診断がつきました。

貧血も軽快し、先日退院後初めて当院に来てくれました。思わず、です。パルボウイルスもなめてはいけません。ほぼ同時期に外来を受診されていた49歳の女性も貧血が高度で紹介しました。

こちらは潰瘍性大腸炎の悪化でした。内服薬で炎症が治まり退院されました。

「こども健康ネットブログ」より



なかしまこどもネット QRコード  
※名前を入力して送信して下さい



こども健康ネットブログ  
QRコード

なかしまこどもクリニック



通信

2019年7月号

なかしまこどもクリニック 瑞穂市十九条(パロー北)

ホームページ [www.n-kodomo.com](http://www.n-kodomo.com)

診療時間		月	火	水	木	金	土	日
午前	8:30~12:00	○	○	○	○	○	○	
午後	14:00~15:00		△		★	△		
	16:00~18:30	○	○			○		

★:漢方外来 14:00~17:30 受付    △:乳幼児健診及び予防接種



TEL:058-327-3100

2015年5月11日～  
診察・予防接種  
インターネット予約  
QRコード

